



伊江島広報

No.462

平成30年 5月号



第26回 伊江島一周マラソン大会



ハーフの部 緊張のスタート!



ハーフ男子優勝の下地由祐さん



3kmの部 一斉にスタート

第26回伊江島一周マラソン大会が4月14日、ミースイ公園を発着点に開催されました。ハーフの部で、男子は下地由祐さん（浦添市）が1時間16分57秒で3年ぶり2度目の優勝をし、女子は安里真梨子さん（豊見城市）が1時間26分53秒で2連覇を飾りました。たくさんのご声援・ご協力ありがとうございました。

今大会は、4部門に県内外から2,349人の応募があり、当日のエントリー者数は2,185人が参加し1,952人が完走しました。（完走率89.3%）

ふれあいパーティーでは、吉本興業所属のお笑い芸人「マテンロウ」のお二人による漫才が行われ会場のお客さんも大いに盛り上がりました。フィナーレには知念こずえさんによるカチャーシーで大会を終え、来年の再会を誓いました。

今大会も特別協賛企業をはじめ、関係団体やボランティアの皆様のご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

村の世帯数と人口の比較（4月30日現在）					4月 生の 児数
	昭和53年 (40年前)	平成10年 (20年前)	平成30年	先月比	
世帯数	1,513	1,987	2,236	10	
総人口	5,929	5,415	4,573	4	0
男	2,904	2,693	2,321	2	0
女	3,025	2,722	2,252	2	0

第23回 伊江島

ゆり祭り



祭り期間中、本島から約25,000人のお客様が来場しました!

「100万輪のテッポウユリと、100品種の世界のユリが この春、あなたを待っている」をキャッチフレーズに伊江島ゆり祭りが4月22日から5月6日まで、リリーフィールド公園にて開催されました。

期間中は、天候にも恵まれ、真っ白なユリのじゅうたんが一面に広がり、来場者は記念撮影や周囲に漂う香りを楽しんでいました。また、多彩なステージイベントで会場も盛り上がり、乗馬体験も人気を集めました。

開催にあたり、ご協力いただきました関係者をはじめ、ご来場いただきました皆様に対し、この場をおかりしてお礼を申し上げます。



打上花火
司会を務めた伊江中学校の
内間藍さんと、上間直葉さん



伊江島のテッポウユリ開花をここに宣言します！



保育園児による元気なエイサー演舞



伊江村婦人会による幕開「四つ竹」



乗馬体験☆



伊江中学校吹奏楽部による演奏



「4月第3日曜はもずくの日」



伊江島の村踊



中学生だって負けていません



伊江島の民謡大会



先生チームも頑張りました！カラオケ大会



伊江小PTAチーム優勝をもぎ取りました！カラオケ大会



花月流新創作舞踊研究所



知念こずえさん



大城友弥さん



miyu@豆腐姫

(3) 伊江島広報



渡久地実来さん



与那ユウさん



ティーサージパラダイス 公開ラジオ



涙あり、驚きありのちびっ子相撲大会



新しい衣装での大舞台



島袋李奈さん



Anly



Ryuty



新日本舞踊 京花流 旭乃会



新崎恵子琉舞練場



大道芸人ケンヂ



HIKARIさん



橋口翔くん



おきなわ結舞踊



HIRARAさん



UI OHANA (スタジオカーズより写真提供)



中城護佐丸太鼓 (スタジオカーズより写真提供)



知念初美民謡教室



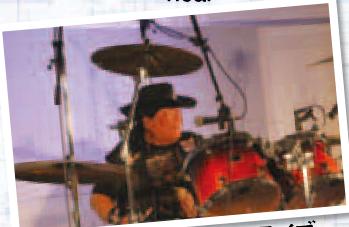
near



花わらび (スタジオカーズより写真提供)



ダンススタジオミルク (スタジオカーズより写真提供)



宮永英ースペシャルライブ



村内アマチュアバンド レッドベンチャーズ



ジュラフグラフ

第9回リリーカップゲートボール大会

伊江村多目的屋内運動場
で4月12日、第9回リリーカップゲートボール大会が開催されました。18チームの参加となり、全チーム3試合を行い、得失点差で順位を決める大会となりました。

結果は、優勝:東江前Cチーム、2位:川平チーム、3位:東江前Bチームとなり、入賞チームの競技者にゆりの花が贈呈されました。



平成30年度 施政方針



**「自然を育み、自然に
育まれる村」を目指す
活力ある地域の産業と
自然環境の調和・共生**

して関係団体と連携し、村の環境価値を高めることで生活環境の好循環を目指します。自然環境の保全については、不法投棄対策の一環として、パトロールの強化や不法投棄看板の設置を行うとともに、警察及び郵便局との連携を強化し不法投棄防止対策を推進してまいります。また、継続的な海崖漂着ごみの回収作業を実施することで、島の良好な海岸景観を保全するとともに、村民や児童生徒へ環境教育学習の場を提供することでき、村の自然環境の保全及び環境美化への意識啓発に取り組んでまいります。

ごみの分別及び再利用、リサイクルについては、これまで同様にE & Cセンターを主体に、廃棄物の減量の推進をしているところであります。が、近年、産業廃棄物処理場についても、建設廃棄物及び分場については、建設廃棄物及び

農業用廃棄物が多く、産業廃棄物処分場が逼迫傾向にあります。そこで、建設・農業用廃棄物の処理方法を再検討するとともに、施設の延命化を図り適正な廃棄物の減量化を推進してまいります。

継続事業のハブ対策事業については、常に事業に関する情報収集を行い、安全対策及び咬傷防止対策を図り、村民及び観光客等への安全・安心な環境整備を充実させてまいります。

墓地団地34区画の残り数区画の募集と昨年度に整備した29区画については、今年度より募集開始いたします。

また、墓地団地トイレを今年度新築し利用者へ快適な環境整備に努めてまいります。

近年、ねこに関連する苦情が多く寄せられており、その対策として、今年度より「公益財団法人どうぶつ基金」の「地域猫無料不妊去勢手術」を活用し村内のねこの避妊去勢手術を実施し、野良ねこや地域ねこの適正な飼育管理の普及啓発の取り組みを行つてまいります。

活を送るうえで大切な社会基盤でありその整備はとても重要であります。今年度も調整交付金事業による村道馬場並里線整備を始め、集落内道路整備及び道路排水整備を実施するとともに、各区から要請のある村道・農道維持補修整備や交通安全施設整備を引き続き実施し、村民の快適な生活環境づくりに取り組んでいきます。

また、道路整備済みで未買収道路用地の買収を「未買収道路用地取得基金」で引き続き実施していく

村民の生命・財産を守る「防災行政」については、伊江村地域防災計画に基づき、村民が安心・安全に生活できるよう適宜、防災力の強化を図るとともに、防災組織の結成や育成に努め、消防団及び各区、団体等と連携を図りながら「地震・津波避難訓練」「火災避難訓練」を計画的に実施し、防災意識の向上と充実を図つてまいります。

昨年度は、地域防災計画で指定されている村内17の一時避難施設に公衆無線LAN(Wi-Fi)環境を整備し、災害発生時の情報伝達手段の確保が可能となりました。

2城山団地整備を平成30年度、団地本体及び駐車場を含む周辺整備工事を実施し平成31年度の入居にむけ取り組みます。また、川平団地については、北部連携促進特別振興対策事業（公共）での平成30年度事業採択に向けて、建設場所の選定及び用地の購入などの準備を地元区と連携して取り組んでまいります。村営住宅の管理については、引き続き入居者との連携を図り健全な村営団地の運営に向け

て取り組んでいきます。
平成26年度より開始しておりま
す、住宅リフォーム支援事業につ
いては、村民からの関心が高く、こ
れまで同様に継続して事業を実施
することで、村民の定住環境及び
地域経済活性化の促進に繋がるも
のとして取り組んでまいります。

(2) 防災行政と救急対策について

で、村の自然環境の保全及び環境美化への意識啓発に取り組んでまいります。



新造船フェリーぐすく

(3) 公営企業の充実について
船舶運航事業は、平成29年度もフェリー2隻運航体制のもと、安全運航を最優先に無事故で事業を運営することができました。

フェリー「ぐすく」の代替船建造も順調に進捗し今年の7月には、待望の代替船(1,000トン未満)が就航の予定です。旅客人員が700名と大量輸送出来ることから、ゆり祭り期間の旅客輸送や団体客数の多い修学旅行生への対応も容易になり、いえしまぐすく両船によるバランスの取れた運航体制が整い、村民や観光客等、多くの利用者に喜んで頂けるものと考えております。

周年5航海運航については、現航を継続していく上で、経営的な面から慎重な検討が必要と考えております。今しばらく時間を頂きたいと思います。

水道事業は、平成30年度も自己水源の有効活用に努め、漏水の早期発見のために調査を行い、同時に村民並びに利用者皆様の生活保持に関わる老朽管改修工事や、古いメーターマシンの取り換え等補助事業を活用し、順次着工出来るよう努めてまいります。

また、昨年度より開始した24時間対応のコンビニ納付を利用者に周知し、納付忘れや未納防止に努めてまいります。

さらには、水道事業の広域化による水道施設の共同管理等による地域格差の是正に取り組んでまいります。

(1) 情報基盤の充実
「社会保障税番号制度」等に関連した個人情報の流出を防ぐための「情報セキュリティ強化対策」により、行政における「業務用ネットワーク」と「インターネット環境」の分離等で、村民等がより安心して生活できる高度なセキュリティ対策を図っており、今後も効果的な対策を実施してまいります。

また、「ユビキタスネット」「公衆無線LAN」をはじめとした、ICT技術を村民生活に普及発展させ、離島においても本島にひけをとらない便利で豊かな生活が営めるよう情報基盤整備に取り組むとともに、これらのインフラを用いた新たなシステム開発等により、観光入客者等の多様なニーズへの対応と利便性向上にも取り組んでまいります。

(2) 基地行政について
米軍機の墜落、部品落下、不時着などの事故が相次いで起きていることは極めて遺憾であり、米軍の航空機整備体制、安全対策等について疑惑と不信感を抱かざるを得ない状況であります。米軍に対して、事故原因の徹底的な究明及びその速やかな公表、全航空機の緊急総点検と実効性のある再発防止措置等の実施を沖縄県、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会とともに日米両政府に要請しております。

伊江島補助飛行場のLHDデッキ等拡張工事については、これまで累次にわたり、関係機関に情報

進交付金事業を活用したコスト低減事業を引き続き実施し、利用者の負担軽減と利便性の向上に努めます。

今後においても、船舶運航事業を取り巻く社会経済情勢を見極め、より一層の安全運航、旅客サービスの向上に努め、本村の観光振興と産業発展、住民生活の利便性向上に向け努力してまいります。

在、船員の必要数や収支についての調査業務を委託しており、調査結果を踏まえて課題の抽出を行い今後実施に向けて船員の労働条件やダイヤの変更等、周年5航海運航を継続していく上で、経営的な面から慎重な検討が必要と考えております。今しばらく時間を頂きたいと思います。

水道事業は、平成30年度も自己水源の有効活用に努め、漏水の早期発見のために調査を行い、同時に村民並びに利用者皆様の生活保持に関わる老朽管改修工事や、古いメーターマシンの取り換え等補助事業を活用し、順次着工出来るよう努めてまいります。

また、昨年度より開始した24時間対応のコンビニ納付を利用者に周知し、納付忘れや未納防止に努めてまいります。

さらには、水道事業の広域化による水道施設の共同管理等による地域格差の是正に取り組んでまいります。

（8）
「自律した村民が新しい公共を支える村」を目指す
情報通信基盤の整備と
情報サービス推進および
協働の地域づくり



んでまいります。

提供及び工事の中止を申し入れてきましたが、工事が進捗していることは非常に残念であります。実

際的に工事が進行している現状にされることから、工事に伴う騒音、粉塵飛散等により住民生活や農作物に影響を及ぼさないよう、引き続き求めてまいります。

この件については、知事にも基地負担の増大に繋がらないよう県の支援を申し入れてしているところであります。

国に対して要請してきた、演習場の植栽事業が平成29年度に着手され、植林帯の機能強化が講じられることは、騒音防止の機能だけでなく、粉塵飛散防備や背後農地の潮害防備等の保安林としての緩衝機能を有すものであり、背後地域における環境の保全が図られるものと期待しております。引き続きその機能強化が図られるよう

事業促進に努めてまいります。

騒音問題については、集落上空を飛行しないよう飛行経路の徹底的改善を求めるとともに、騒音状況に悪化が認められた場合は、あらゆる機会を通じて住宅防音工事区域指定及び騒音の負担軽減について必要な措置を講じるよう関係機関に要請してまいります。

伊江島補助飛行場のLHDデッキ等拡張工事については、これまで累次にわたり、関係機関に情報

協議調整を進めていました、伊江島灯台及び慰霊碑への立入りについては、民家体験泊の修学旅行生等の立入りが可能になりました。それを第一歩としてより良好に進展するよう申請等の簡素化に向け

て継続的に取り組んでまいります。

今後とも、基地の安全な運用の徹底と基地から派生する事件・事故が起きないよう米軍及び関係機関に機会ある毎に強く申し入れてまいります。

9 国営・県営事業について

国営かんがい排水事業は、平成29年度をもつて事業完了いたしました。14年の歳月にわたり、地下水ダム事業の円滑な推進にご尽力を頂きました農水省、内閣府、沖縄総合事務局、土地改良総合事務所、そして出先機関の伊江農業水利事業所に、農家をはじめ村民並びに多くの関係者とともに、心から感謝を申し上げるしだいあります。

更に、全受益圃場でかん水が出来、事業効果の発現・恩恵が受けられるよう、継続事業の（伊江東部地区）（ミースイ・唐小堀地区）30年度新規採択（真謝・真西地区）の県営かんがい排水事業の早期整備が図られるよう、今後とも精力的に国・県に要請を行つてまいります。

県営農地保全整備事業は、川平第2地区が、平成22年度の事業開始から9年目を迎えます。本事業により自然災害から農作物、農地及び農業施設への被害の未然防止と農村環境美化の向上が図られることから、今後とも県と連携を図り、新規地区の検討も積極的に要

請してまいります。

県営治山事業では、北海岸を中心とした新規植栽事業により、整備が計れるよう積極的に要請を行います。

農林水産業の生産性向上と近代化を図るため、県営事業での基盤整備事業の更なる充実と着実な実施に向けて今後とも要請してまいります。

伊江港における港内静穏度向上対策は、平成29年度より沖縄北部連携促進特定開発事業推進費で採択され事業が開始されておりますが、伊江港内での接岸操船時の安全管理の確保等で、再度港湾内の調査が必要との報告があります。早期整備に向け引き続き国・県に強く要請してまいります。

本部港の立体駐車場建設は、上屋施設の本体工事を平成30年度に着手し、平成31年度半ばでの完成を目指し取り組むとの報告を受けております。

また、本部港内の貨物専用の荷捌施設は、村の沖縄振興特別推進交付金で平成30年度に整備し、待合所から乗船までの上屋施設、屋根付歩道の早期整備を国・県に強く要望してまいります。

今後も、離島の地理的不利性を克服するために、県営事業での道路・港湾・生産基盤等の整備を引き続き国・県の関係部局に要請していくたいと思います。

平成30年度の国・県の事業は次のとおりであります。

10 予算概要について

国の平成30年度予算をみると、一般会計総額で過去最大の97兆7千億円となり、6年連続で過去最大を更新する規模となりました。

一方、平成18年度末長期債務残高が過去最高の1,100兆円に膨らみ、基礎的財政収支の2020年度の黒字化の公約を撤回した直後の予算で、「新しい経済政策パッケージ」に基づく「人づくり革命」と「生産性革命」を軸の両輪として少子高齢化という最大の長期的課題に立ち向かう「経済再生と財政健全化の両立」に望みをつないだ予算としております。

また、沖縄県では、県政運営方針の中で沖縄21世紀ビジョン改定

県 営	県営かんがい排水事業	継続	伊江東部地区、ミースイ・唐小堀地区
	県営かんがい排水事業	新規	真謝・真西地区
	県営農地保全整備事業	継続	川平第2地区
	伊江港港湾改修事業	新規	伊江港

基本計画に基づき、各種政策を開することにより安全・安心に暮らせる優しい社会の構築と沖縄がもつ「地域力」「文化力」「人間力」などのソフトパワーが未来に十二分引き継がれ活かされていくことが重要であり、特に「離島力の向上」に向けては、離島航路及び航空路の交通コスト低減や割高な生活コストの低減に取り組むとともに、安定した保健医療サービスの提供、離島患者経済的負担の軽減のほか、離島からの高校進学等の支援など、引き続き離島の定住条件の整備及び離島地域の活性化を図るとしています。本村における平成30年度の主な事業は、農業関連での、特定地域経営支援対策事業（精脱施設・ハーベスター導入）肉用牛生産振興事業（トラクタ一等収穫機導入）団体営農地保全事業（フナズ地区・東江上第1地区・東江上第2地区）農業基盤整備促進事業（西部西地区）をはじめ、教育施設関連では西小学校教員宿舎整備事業、また、まちづくり支援事業の伊江村総合運動場公園（野球場）整備事業や調整交付金事業による幼稚園舎増改築整備事業、更には、沖縄振興特別推進交付金事業での離島定住環境基盤整備事業（本部港荷さばき施設）、観光誘客整備事業（リリーフィールド公園整備工事）、水産業高附加值化推進事業（NANOバブル発生装置設置）となつております。

その他の事業として、村営住宅

会計別予算額調書（案）

会計別	本年度予算額		前年度予算額	増減	伸び率（%）
	予算額	一般会計繰出			
一般会計	6,435,000		5,690,000	745,000	13.09
診療所会計	347,000	35,000	334,600	12,400	3.71
国民健康保険特別会計	865,456	110,308	1,126,709	▲261,253	▲23.19
後期高齢者医療特別会計	68,224	18,461	67,552	672	0.99
船舶運航事業会計	806,282	15,407	690,911	115,371	16.70
水道事業会計	210,313	1,200	218,504	▲8,191	▲3.75
合計	8,732,275	180,376	8,128,276	603,999	7.43

（城山第2団地）整備事業や北部連携促進特別振興事業のハイビスカス園整備事業等があり、本村の一般会計予算は、64億3千5百万円で対前年度比7億4千5百万円増（13・1%増）となりました。また、特別会計を含めた6会計の合計は87億3千2百27万5千円で前年度比6億3百99万9千円、（7.4%）の増額となりました。内訳は次のとおりであります。

我が国における、少子化傾向は極めて深刻さを増している状況にあります。少子化の問題は我が国社会・経済・地域など、幅広い分野に大きな影響をあたえるものであり早急な対応が迫られています。同時に、年金、医療、介護をはじめとする持続可能な社会保障制度の確立が急務であります。

そうした中、町村は、自らの知恵を絞り住民と一緒に、地域を活性化し地方の人口減少を抑え、維持増大を目指す地方創生への取り組みが喫緊の課題となっています。

本村においても、平成27年度に策定した「人口ビジョン及びひと・まち・しごと総合戦略」での、人口ビジョンの目指すべき方向として「働き甲斐のある仕事の創出や定住支援等により、伊江村に新しい人の流れをつくる」「出会い・結婚・出産・子育ての希望を叶える」を見据え、2060年（平成72年）の人口目標概ね5,000人の達成に向けた総合戦力として「誰もが未来に希望の持てる魅力ある伊江村～暮らしてみたい・行ってみたい伊江島」を基本理念に「産業・雇用」、「交流・定住」、「環境・医療保健」、「子育て支援・教育」の4つの分野で事業展開し人口ビジョンの達成に向けて精力的に取り組む必要があります。

それ以外においても、市町村を取り巻く現状は、道州制の問題、基金の増加による地方財政の適正化、国保制度改革及び少子高齢化等々、課題が山積であります。

このような中、町村は地域住民に最も身近な基礎自治体として、地域の公共性を自らの意志で担う」を基本理念に質の高いサービスと行財政の整備が求められております。

そして、現下の厳しい情勢を乗り越え、安定した村を築いていくには、村民・団体・行政の密接な連携と強固な信頼関係のもと、村民のニーズが多様化・複雑化するなかで、行政の機能的・効率的な財政運営を図るために、自主財源の確保が不可欠です。村税は、村の自主財源の根幹をなすものであり、地域の自主性及び自立性の向上を実質的に担保するものであり、重要な財源であることが明らかにあります。

村民のニーズが多様化・複雑化するなかで、行政の機能的・効率的な財政運営を図るために、自主財源の確保が不可欠です。村税は、村の自主財源の根幹をなすものであり、地域の自主性及び自立性の向上を実質的に担保するものであり、重要な財源であることが明らかにあります。

本村においても、平成27年度に策定した「人口ビジョン及びひと・まち・しごと総合戦略」での、人口ビジョンの目指すべき方向として「働き甲斐のある仕事の創出や定住支援等により、伊江村に新しい人の流れをつくる」「出会い・結婚・出産・子育ての希望を叶える」を見据え、2060年（平成72年）の人口目標概ね5,000人の達成に向けた総合戦力として「誰もが未来に希望の持てる魅力ある伊江村～暮らしてみたい・行ってみたい伊江島」を基本理念に「産業・雇用」、「交流・定住」、「環境・医療保健」、「子育て支援・教育」の4つの分野で事業展開し人口ビジョンの達成に向けて精力的に取り組む必要があります。

このように、村民のニーズが多様化・複雑化するなかで、行政の機能的・効率的な財政運営を図るために、自主財源の確保が不可欠です。村税は、村の自主財源の根幹をなすものであり、地域の自主性及び自立性の向上を実質的に担保するものであり、重要な財源であることが明らかにあります。

本村においても、平成27年度に策定した「人口ビジョン及びひと・まち・しごと総合戦略」での、人口ビジョンの目指すべき方向として「働き甲斐のある仕事の創出や定住支援等により、伊江村に新しい人の流れをつくる」「出会い・結婚・出産・子育ての希望を叶える」を見据え、2060年（平成72年）の人口目標概ね5,000人の達成に向けた総合戦力として「誰もが未来に希望の持てる魅力ある伊江村～暮らしてみたい・行ってみたい伊江島」を基本理念に「産業・雇用」、「交流・定住」、「環境・医療保健」、「子育て支援・教育」の4つの分野で事業展開し人口ビジョンの達成に向けて精力的に取り組む必要があります。

このように、村民のニーズが多様化・複雑化するなかで、行政の機能的・効率的な財政運営を図るために、自主財源の確保が不可欠です。村税は、村の自主財源の根幹をなすものであり、地域の自主性及び自立性の向上を実質的に担保するものであり、重要な財源であることが明らかにあります。

本村においても、平成27年度に策定した「人口ビジョン及びひと・まち・しごと総合戦略」での、人口ビジョンの目指すべき方向として「働き甲斐のある仕事の創出や定住支援等により、伊江村に新しい人の流れをつくる」「出会い・結婚・出産・子育ての希望を叶える」を見据え、2060年（平成72年）の人口目標概ね5,000人の達成に向けた総合戦力として「誰もが未来に希望の持てる魅力ある伊江村～暮らしてみたい・行ってみたい伊江島」を基本理念に「産業・雇用」、「交流・定住」、「環境・医療保健」、「子育て支援・教育」の4つの分野で事業展開し人口ビジョンの達成に向けて精力的に取り組む必要があります。

このように、村民のニーズが多様化・複雑化するなかで、行政の機能的・効率的な財政運営を図るために、自主財源の確保が不可欠です。村税は、村の自主財源の根幹をなすものであり、地域の自主性及び自立性の向上を実質的に担保するものであり、重要な財源であることが明らかにあります。

本村においても、平成27年度に策定した「人口ビジョン及びひと・まち・しごと総合戦略」での、人口ビジョンの目指すべき方向として「働き甲斐のある仕事の創出や定住支援等により、伊江村に新しい人の流れをつくる」「出会い・結婚・出産・子育ての希望を叶える」を見据え、2060年（平成72年）の人口目標概ね5,000人の達成に向けた総合戦力として「誰もが未来に希望の持てる魅力ある伊江村～暮らしてみたい・行ってみたい伊江島」を基本理念に「産業・雇用」、「交流・定住」、「環境・医療保健」、「子育て支援・教育」の4つの分野で事業展開し人口ビジョンの達成に向けて精力的に取り組む必要があります。

取り巻く現状は、道州制の問題、基金の増加による地方財政の適正化、国保制度改革及び少子高齢化等々、課題が山積であります。

このように、村民のニーズが多様化・複雰化する中、町村は地域住民に最も身近な基礎自治体として、地域の公共性を自らの意志で担う」を基本理念に質の高いサービスと行財政の整備が求められております。

このように、村民のニーズが多様化・複雰化する中、町村は地域住民に最も身近な基礎自治体として、地域の公共性を自らの意志で担う」を基本理念に質の高いサービスと行財政の整備が求められております。

このように、村民のニーズが多様化・複雰化する中、町村は地域住民に最も身近な基礎自治体として、地域の公共性を自らの意志で担う」を基本理念に質の高いサービスと行財政の整備が求められております。

このように、村民のニーズが多様化・複雰化する中、町村は地域住民に最も身近な基礎自治体として、地域の公共性を自らの意志で担う」を基本理念に質の高いサービスと行財政の整備が求められております。

伊江村ちゅら島づくり応援寄附

～ふるさと納税～

平成29年度のふるさと納税として922件（合計 ￥18,175,000）のご寄附をいたしました。『伊江村ちゅら島づくり応援寄附』の取組みに対しまして、ご理解とご支援に心より感謝いたします。皆様からお寄せいただきましたご寄附は、ご厚志に沿って有効に活用させていただきます。

平成29年度ちゅら島応援寄附一覧表

(平成30年3月31日現在)

寄附月日	寄附件数	寄付金額	寄附月日	寄附件数	寄付金額
平成29年4月	20件	320,000	平成 29 年 10 月	179 件	3,480,000
平成29年5月	44件	830,000	平成 29 年 11 月	141 件	2,675,000
平成29年6月	23件	395,000	平成 29 年 12 月	257 件	5,645,000
平成29年7月	48件	910,000	平成 30 年 1 月	15 件	225,000
平成29年8月	49件	1,090,000	平成 30 年 2 月	24 件	400,000
平成29年9月	104件	1,925,000	平成 30 年 3 月	18 件	280,000
合 計				922 件	18,175,000

使 途 別	年間件数	金 額
伝統芸能並びに地域文化の継承及び育成に関する事業	88 件	1,460,000
特産品の育成及び地域産業の振興に関する事業	160 件	3,165,000
自然環境並びに地域景観の保全及び活用に関する事業	225 件	4,010,000
村民の健康増進及び福祉の向上に関する事業	74 件	1,595,000
教育、青少年の健全育成、スポーツ活動の充実に関する事業	175 件	3,840,000
その他目的達成のために村長が必要と認める事業	200 件	4,105,000
計	922 件	18,175,000

※ふるさと納税とは・・・？

ふるさと納税制度とは、「ふるさとに貢献したい」「ふるさとを応援したい」という温かい思いを実現するために、出身地など、自分が貢献したいと思う都道府県・市町村などへ寄附を行った場合、住民税・所得税から一部の控除を受ける制度です。お問合せは、総務課(電話49-2001)もしくは伊江村ホームページをご覧ください。

Q & A





春の行政相談はじまる

行政相談は、公正・中立の立場から、行政などへの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現を推進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

総務省では、このことを広く国民の皆さんに利用していただくため、毎年6月に春の行政相談週間を実施しています。

医療保険、年金、雇用、道路、社会福祉、交通機関など、いろいろな行政分野の幅広い相談に対応しています。難しい手続は不要です。

困ったら一人で悩まず行政相談

- どこに相談じていいのか
わからぬ悩み
- 説明に納得できぬ

- 直接は苦情を申し出にくい
- このようにじてほしい。



■とき：6月13日（水）午後2時～4時

■ところ：福祉センター相談室

■相談員：行政相談委員 内間幸男さん

■問合せ：総務課（49-2001）

また、沖縄行政評価事務所でも次のとおり電話等で相談を常時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

●行政苦情110番 0570-090-110又は(098) 867-1100

（受付け時間は、平日の8：30～17：15まで。時間外は留守番電話対応）

～秘密は守ります。お気軽にご相談ください。～

伊江村住宅リフォーム支援事業 補助金のお知らせ

工事費の20%を補助します! **最大30万円**

伊江村では、住宅・建築関連産業を中心とした地域経済活性化を図るとともに、住宅の改修・リフォームにより村民が明るくイキイキと安心して快適な生活ができるよう村民の住宅リフォームを支援します！！

補助対象者

伊江村にお住まいで
村民税等を滞納していない方

伊江村



対象住宅

借家も◎!!

※所有者の承諾書が必要です。

申請者が
住んでいる住宅



※ 建築後1年を経過していない住宅は対象外となります。

※ 共同住宅の場合は、申請者の専有部分のみが対象となります。

対象工事

村内に本社がある業者
または村内に住んでいる
個人施工業者が行う
20万円以上の工事



※ 対象は居住部分のみです。

非居住部分(倉庫、車庫、門扉、ブロック塀等)は対象外となります。

※ 平成31年2月末日までに実績報告書の提出ができる工事
であることが条件となります。

※ 他の補助制度の重複を受けた工事は、原則対象外となります。

補助金の額



**補助対象経費の20%に
相当する額(但し千円未満切り捨て)**

※ 補助金の額が30万円を超える場合は30万円が限度となります。

申請期間

平成30年4月1日～平成31年1月31日

建設課 ☎0980-49-3162
左記をご覧下さい。

手続きの流れ



対象工事一覧

対象

台風被害の修復もOK!

- ①老朽化、災害等による住宅の修繕、改修、補修工事
- ②住宅の模様替えに伴う工事
- ③住宅の耐震補強工事
- ④便所、台所、浴室等の修繕、改修、補修工事
- ⑤手すり、段差解消、便器等の修繕、改修、補修工事
- ⑥屋根のふき替え、塗装、防水、断熱工事
- ⑦外壁の張り替え、塗装、防水、断熱工事
- ⑧部屋の間仕切りの変更工事
- ⑨内壁等の張り替え、塗装、断熱工事
- ⑩建具・開口部の取り換えや新設工事
- ⑪既存住宅の増築工事(10mを超える場合は建築確認済証の写しを提出すること)

対象外

- ①倉庫、車庫、物置などの工事
- ②店舗、事務所、工場などの工事
- ③門扉、ブロック塀、外溝などの工事
- ④庭園、植樹、剪定などの工事
- ⑤太陽光発電、エアコン、防犯カメラ、テレビアンテナなどの設置工事
- ⑥畳、カーペット、カーテンなどの購入・取替のみ
- ⑦公共下水道接続工事、浄化槽設備の工事
- ⑧災害等による保険給付金の対象となる工事
- ⑨国、県又は市の他の制度において、補助を受ける経費
- ⑩ベランダ、縁側の新設工事



対象業者

村内に本社がある業者または、村内に住んでいる個人施工業者

参考

(有)金城土建/tel.49-3610	(株)輝男建設/tel.49-2842	エヌ・シータイル/tel.49-2390
(有)大城建設/tel.49-2100	(有)比嘉組/tel.49-2402	内間設備/tel.49-3062
(有)真組/tel.49-2056	(有)宮城組/tel.49-3765	新島電気水道工事社/tel.49-3436
(有)仲宗根組/tel.49-2108	共立建設(株)/tel.49-5822	名嘉山工務店/tel.49-5817
(有)玉城建設/tel.49-2959	島幸建設(株)/tel.49-3176	(有)大城材木店/tel.49-2058
(有)永山建設/tel.49-2560	㈱エムエーブランニング/tel.49-5288	伊江ペイント/tel.49-3808
(有)蔵下組/tel.49-2450	(有)文化電気商会/tel.49-2101	島ペイント/tel.49-3288
(有)丸山組/tel.49-2876	山城電設/tel.49-2156	宏電工/tel.49-2034
(有)伊江島開発/tel.49-2653	具志川電気商会/tel.49-2646	古堅内装/tel.49-3575
(有)村元建設/tel.49-2729	(有)城山土木/tel.49-2630	ペイント比嘉/tel.49-3362
		島袋電設/tel.49-2088

※その他、本村で継続的に建設及びリフォーム業を営んでいる個人事業者。

熱中症に注意しましょう!!



熱中症は温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇・めまい・体のだるさなど、様々な症状を引き起します。自宅内でも室温や湿度が高いと、体から熱が逃げにくく、熱中症になる場合があります。

熱中症の予防法について



○熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

室内は28°Cを超えないようにエアコンや扇風機を上手に使いましょう。

のどが渴かなくてもこまめに水分補給をしましょう。



涼しい服装で、屋外では帽子や日傘で直射日光を避けましょう。

熱中症の応急手当について

○涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせましょう。

○エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やしましょう。

※首の周り・わきの下・太もものつけねなど太い血管の部分を冷やすと効果的。

※水分が飲めるようであれば、こまめに取らせましょう。



- ・意識がおかしい(受け答えや会話がおかしい)。
- ・自分で水分がとれない。
- ・歩けない・体が熱い。

上記の症状がある場合は



救急車を呼ぶか、診療所へ受診しましょう!

※高齢者は要注意!!

高齢者は体温を下げるための体の反応が弱く、自覚がないまま熱中症になる危険性があります。水分補給や室内環境の整備など、周囲の方も積極的に声をかけましょう。

はしか(麻しん)の感染予防と予防接種費用助成について

沖縄県内では平成30年3月末に、はしか(麻しん)の患者が発生し、20代から40代のワクチンを接種していない方に感染が拡大しています。はしか(麻しん)は「空気感染」で、感染力が強く、免疫をもっていない人が感染すると、ほぼ100%発症する病気です。

●はしか(麻しん)の症状と予防対策について

- 感染後、約2週間後に発熱(37.5°C以上)や咳・鼻水・目の充血など風邪のような症状のあと、再び高熱と、全身に発疹が出ます。
- 乳幼児が感染すると肺炎・中耳炎・脳炎などの合併症を起こすことがあります。
- 妊娠している方は流産や早産の原因になります。
- 予防接種が有効です。※麻しんウィルスは非常に小さく、マスクでの予防は困難です。
- できるだけ人込みを避け、不要不急の外出を避けましょう。

●はしか(麻しん)の予防接種について

伊江村では平成30年6月30日まで、はしか(麻しん)の予防接種費用助成(無料)を行っています。

○下記の方は接種の必要はありません。

- ※母子手帳等ではしか(麻しん)ワクチンを2回以上受けた記録がある方。
- ※過去にはしか(麻しん)にかかったことが確実である。



○下記の方は早めに接種しましょう。

- ※母子手帳等ではしか(麻しん)ワクチンを1回のみ受けた記録がある方。
- ※過去にはしか(麻しん)にかかったことがない方。

●はしか(麻しん)ワクチンの接種状況について

生年月日	ワクチンの接種状況
昭和52年以前生まれの者	定期接種が行われていませんでしたが、自然に麻しん感染する世代でもあるので、免疫がある人といない人がいます。
昭和52年～平成2年以前生まれの者	定期接種を受ける対象になっていましたが、1回のみの接種となっています。この機会に2回目の接種をしましょう。
平成3年以降生まれの者	定期接種2回接種の世代です。母子手帳を確認の上、接種が行われていない場合は、MRワクチンを接種しましょう。

●医療機関へかかるときの注意点

- 発熱(37.5°C以上)・咳・鼻水などの風邪症状がある場合は、医療機関へかかる前に、「はしかかもしれない」ことを連絡の上、医療機関の指示に従い受診しましょう。

伊江村でもすすめよう!! 受動喫煙対策

受動喫煙を防止する法律があることを知っていますか?

「学校、体育館、病院、劇場、観覧場、**集会場**、展示場、百貨店、事務所、**公官庁施設**、**飲食店**その他多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」とあります。

健康増進法第25条 (平成15年5月1日施行)

「平成29年度 文科省の学校の受動喫煙防止対策実施状況調査結果」より全国の学校の99.6%が「受動喫煙防止対策」を講じており、その内90.4%は、敷地内全面禁煙を実施していることがわかっています。(平成29年5月1日現在)

伊江村では、平成30年4月1日現在

下記の3つの施設の敷地内禁煙が「沖縄県禁煙施設」として認定されています。

①伊江村医療保健センター ②伊江村立東保育所 ③伊江村立中央保育所

今後の対策
その1

子ども達が利用する「学校、体育館等の公共施設」の敷地内全面禁煙を推進しよう!!

今後の対策
その2

受動喫煙を防止するために
必要な「喫煙マナー」を身につけましょう!!

①妊婦や子ども、病人の周囲では喫煙しない。



②歩きタバコは、他の歩行者の迷惑。ポイ捨ても絶対にしない。



③たとえ灰皿があっても周囲の人配慮する。



④屋外であっても、混雑した場所では喫煙しない。





平成30年ハブ咬症注意報

ハブ咬症注意報発令期間

平成30年5月1日～6月30日



本県には、猛毒を有するハブが生息し、年間100人前後のハブ咬症患者が発生しております。気温が暖かくなるとハブの行動が活発になり、加えて農作業や行楽等で田畠や山野への出入りが多くなるこの時期に、ハブ咬症被害が多く発生しております。

ハブによる咬症被害は、私たちの注意によって未然に防止することができます。

草刈りやネズミの駆除など敷地内の環境整備を行い、ハブが生息・侵入しにくい環境を整えましょう。

また、田畠や山野、草地等への出入りや夜間に歩行する際には十分に注意するよう心がけましょう。

もし、ハブに咬まれた場合は、激しい動きをしないで、身近な人に助けを求め、早急に医療機関で治療を受けましょう。

ハブについての誤解を解く（ほとんどがハブ類に共通）

- 琉球列島ではヘビは冬眠しません。冬でもハブが出没します。
- アカマタのいるところにも、ハブはいます。
- ハブは、生まれた時にすでに毒を持っています。
- 音が聞こえないヘビは、口笛に引き寄せられません。
- ハブはジャンプできません。ハブから1.5m以上離れていれば、攻撃範囲外です。
- 一度でも車でひいたり、たたいて大けがをさせたハブは、やがて死にます。
- 牙を取ったハブにも注意しましょう。牙は年に数回生えかわります。
- ハブは、近づいても逃げない場合がありますが、人を追いかけません。
- 咬まれた傷口から口で毒を吸うとき、虫歯があっても、毒を飲み込んでも大丈夫です。
- 咬まれてから数時間たっても血清注射の効果があります。なお、素人は注射できません。
- 近くに草むらや林がある地域では、たとえ見たことがなくとも、ハブがいる可能性が高いです。
- いろいろなヘビを「ハブ」と呼ぶ人もいますが、標準語ではまとめて「ヘビ」といいます。
- ハブは、現在いない島でも増えるかもしれません。いない島の砂も嫌いません。
- ハブはイオウやホウセンカを嫌いません。
- ハブ捕り器に入れるネズミは、遠くのハブまで呼び集めません。

詳しいお問い合わせは 建設課 環境衛生係 ☎49-3162

伊江島ハイビスカス園

従業員募集!!

- ☆労働条件：常勤(シフト)・パート・その他時間調整可(午前・午後のみ)
- ☆作業内容：水かけ・花の入れ替え・差し木・接ぎ木・その他
- ☆ハイビスカスに興味のある方・これからやりたい方大歓迎！！！
- ☆その他、勤務条件など相談いたします。

連絡先：農林水産課 ☎49-3161(ハイビスカス担当まで)



芳魂之塔平和祈願祭

悲惨な沖縄戦により犠牲となった戦没者を悼む平和祈願祭が4月21日、ニーバナ森の芳魂之塔で行われました。村内外から遺族や村の関係者ら約300名が参列し、午後1時のフェリーの汽笛を合図に全員で黙祷し、戦没者に花をささげ新たに平和を誓いました。

村遺族会の新城孝雄会長は「先の大戦からはや73年の歳月が過ぎ、我が村でも戦争体験者が年々少くなり、あの悲惨な戦争の記憶が風化しつつある今日、戦没者の御靈に心から哀悼の誠を捧げるとともに、この平和祈願祭が、世界の恒久平和を願う発信拠点となるように願って止みません」と述べました。

平成12年に建立された芳魂之塔の刻銘板は、現在4,283人の戦没者の氏名が刻まれており、追加刻銘も行われております。



伊江島灯台殉職者慰靈式

伊江島灯台で、犠牲者の御靈を追悼する慰靈式が4月21日、米軍演習地内の伊江島灯台で行われました。第11管区海上保安本部の下野浩司部長をはじめ、遺族や関係者ら約40人が参列しました。下野本部長は「我々は、この灯火を守り殉職された御靈の意思を引き継ぎ、すべての灯火を決して絶やすず、一丸となって航海の安全安心の確保のため職務に精励します」と誓いました。

当時「東洋一の灯台」と称されていた伊江島灯台と隣接する官舎が空爆により破壊され、職員3人とその家族5人が犠牲となりました。慰靈式は、毎年芳魂之塔平和祈願祭の後に執り行われています。



アーニー・パイ爾慰靈祭

先の沖縄戦により伊江島で戦死した米国の従軍記者であるアーニー・パイ爾の慰靈祭が4月22日、アーニー・パイ爾記念碑で行われました。

戦後73年が経過した今回の慰靈祭には、沖縄在住の米軍退役軍人会員や村関係者ら約40人が参列しました。

慰靈祭では、ジャーナリストとして職務を全うした功績が紹介され、島袋秀幸村長や島袋義範議長、退役軍人ら関係者が次々と記念碑に献花して追悼し黙祷をささげました。

アーニー・パイ爾は1945年、従軍記者として戦線を渡り歩き、同年4月16日に伊江島に上陸し、18日の取材中に日本軍の銃弾を受け、伊江島で生涯を終えました。

慰靈祭は、彼が亡くなった4月18日に近い日曜日に毎年行われています。



☆鯉のぼり集会☆

4月18日、伊江村立中央保育所で、快晴の中、平成30年こいのぼり集会が開催されました。

園児のみなさんと一緒に、「健康で元気に大きくなれますように!」とお願いをし、童謡「こいのぼり」を合唱しました。

手作りした鯉のぼりが元気に青空を泳いで、園児たちの成長を見守っていました。



♪クッキーのお返しに♪

2月15日、伊江村立中央保育所の園児たちから、伊江島へ合宿に来ていた日立製作所野球部の選手のみなさんに「頑張ってください」の気持ちを込めたクッキーが手渡されました。

そして、3月14日のホワイトデーに日立製作所野球部の選手のみなさんからお返しのプレゼントが送られてきました。

新しいおもちゃに「どうして遊ぶのかな?」と興味津々になりながら、たくさんの園児たちが遊んでいます。

日立製作所野球部のみなさん、ありがとうございました!!



平成30年度伊江村婦人会定期総会開催

伊江村婦人会(友寄るり子会長)定期総会が「婦人パワーで島を盛り上げよう!」をスローガンに4月20日に開催され、平成29年度事業報告および収支決算、平成30年度事業計画及び予算案の承認がされました。

友寄会長は「村婦人会も結成70年を迎えます。時代の変化の中でこれからも地域と連携した活動を推進していきたい」とあいさつしました。総会終了後は、婦人パワー全開な余興で大いに盛り上りました。



平成30年度伊江村老人クラブ連合会総会

平成30年度、伊江村老人クラブ連合会の総会が4月19日改善センターホールで開催されました。

平成30年度事業計画や予算案などの議案が審議されました。

また、宮里徳宏連合会会长は「昨年は本部署より老人会活動への感謝状が贈呈されました。今年度も頑張りましょう」とあいさつしました。来賓を代表し島袋秀幸村長、島袋義範議長より会員の皆さんへ激励の言葉がおくられました。総会終了後の余興では、各区から舞踊や伊江島の村踊が披露されました。



(株)ミュージアムより反射ベストの寄贈

4月19日、伊江村川平区出身で学校教材や事務用品の販売を手掛ける(株)ミュージアムの亀里博文社長が伊江村役場を訪れ、島袋秀幸村長に反射ベスト30枚を寄贈しました。亀里社長は「歳を重ねる毎に島への想いが強くなる。何か島のために貢献できればと思っています」とあいさつしました。各学校で朝の交通安全指導を行っている村老人クラブ連合会の宮里徳宏会長も「朝のあいさつ運動時に目印になって良い効果になります」とお礼しました。



平成30年度 就学援助制度のお知らせ

教育委員会では、経済的な理由等により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、小・中学校にかかる費用の一部を援助しております。

援助を希望する方は、申請書を提出し、手続きを行ってください。申請用紙は、学校及び教育委員会で配付しております。

【援助対象者】

伊江村内に住所を有し、村立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者で次のいずれかに該当し、教育委員会が認める者

- ①生活保護を受けている方(要保護世帯として認定する。)
- ②生活保護を受けていないが、次のいずれかに該当する者(準用保護世帯として認定する。)
 - ・前年度又は今年度において、生活保護の停止又は廃止の措置を受けた者
 - ・世帯全員が村民税非課税の措置を受けた者
 - ・児童扶養手当を受給している者
 - ・病気・災害などの特別な事情により、経済的に生活が困難である者
 - ・その他生活が困窮している者



受付期間 平成30年5月21日(月)～6月8日(金)

お問い合わせ／伊江村教育委員会 TEL：49-2334

城山のようになれる ふれあい相談室

～小さなことでも かまいません 相談してみませんか～

・相談は無料です

小・中学生のみなさん

- お友達のこと
 - 学校生活の中で
 - 家庭生活の中で
- 困った事はありませんか？

一人で悩まないで 気軽に相談してください

相談室
案内

- 電話相談
- 来室相談
- 訪問相談
- 相談の日時

- 教育相談員

49-3282(専用電話)

場所：伊江村中央公民館1F (相談室)

ご連絡いただければ住宅等にも伺います

曜日	時間
水・木	午後1時～午後5時

友寄るり子

滿1歲

お誕生日おめでとう



大城 花華 (はな) ちゃん

性 別：女
生年月日：平成29年5月6日生
父 : 大城 良太
母 : 大城 明菜
行政区 : 東京都上区

お姉ちゃん大好き花華♡
我家に生まれてきてくれて
あいがとう!!



島袋 樹音 (きの) くん

性別：男
生年月日：平成29年5月10日生
父：島袋 ひろき
母：島袋 みさ
行政区：西脇前区

心やさしく、健やかに!!
いつも笑顔をあいがとー♡



比嘉 啓空 (さく)ちゃん

性 別：女
生年月日：平成29年5月8日生
父：比嘉 脩晶
母：比嘉 彩
行政区：東京上区

ハハモマモモにーにほ
さくの笑顔に
いつも癒されてるよ!!
元気にならってね!!



仲宗根 希衣 (きい)ちゃん

性別：女
生年月日：平成29年5月25日生
父：仲宗根 誠也
母：仲宗根 美紀
行政区：西互上区

愛嬌たっぷりのきいちやん。
たくさん食べて、たくさん
笑って元気に育ってね！

祝 新造船フェリーぐすく 進水式

新造船フェリー「ぐすく」の進水式が、4月30日、熊本県八代市の造船所「熊本ドック」にて行われました。式には、島袋秀幸村長をはじめ建造委員のメンバーや工事関係者らが出席し、支綱切断の瞬間に新造船が勇ましく進水する姿に感銘を受けました。現在、運航している「ぐすく」は1992年7月に就航して以来、25年余にわたり村民の生活の足として航行を行ってきました。来る5月25日が伊汀本部間、最後の定期航路となります。



伊江村4月の雨量	設置場所			備考		
	ハイビスカス園	民間飛行場	西崎公民館			
総雨量	261mm	252mm	248mm	最高雨量	4月12日	156mm
総雨量	昨年実績				備考	
	106.5mm	103.5mm	89.5mm	最高雨量	4月18日	34mm

【人材育成会】	東江上九五番地 故父 具志川春夫様 司様より
東江前五九八番地	東江上一四四番地 大城 勝彦様より 香典返
饒平名 知勇様より	東江上二〇三〇番地 大城 強様より 香典返
故母 饒平名スマ様	東江前一二四番地 大城 順子様より 香典返
役場退職記念として	東江前一二四番地 玉城 卓美様より 役場退職記念として 香典返
役場退職記念として	東江前一二四番地 玉城 卓美様より 役場退職記念として 香典返
【社会福祉協議会】	東江上三四〇番地 棚原 敦様より 香典返
(香典返し)	東江上三四〇番地 棚原 敦様より 健次様 (一般寄附)
東江上一四四番地	東江上一四四番地 大城 勝彦様より 香典返
役場退職記念として	東江上二〇三〇番地 大城 強様より 香典返
役場退職記念として	東江前一二四番地 玉城 卓美様より 役場退職記念として 香典返
役場退職記念として	東江前一二四番地 玉城 卓美様より 役場退職記念として 香典返
紙面を借りて御申し上げます	東江前一二四番地 大城 順子様より 香典返



第26回 伊江島一周マラソン大会

島袋村長のスタートの合図



チームまっちゃん 頑張ります



沿道の応援 励みになります



「水ください」



伊江島マラソン 楽しいで~す



バナナ 美味しいでーす



あわもり君 完走おめでとう



まるる君(?) 頑張れー!



西小ティーチャーズ 完走☆



島袋李奈さん 大笑ライブ!!



お笑い芸人「マテンロウ」 爆笑ライブ



これが無いと綿まらない カチャーシー!!



第27回大会もまた、会いましょう♪

成績表

※成績は1位のみ

種目別	氏名	記録	出身地
3 km			
小学生 男	吳屋 智大	0:10:37	浦添市
女	親川 杏花	0:11:29	南風原町
中学生 男	比嘉 航大	0:10:11	中城村
女	金城 野風	0:10:49	今帰仁村
高校生 男	上江洲拓人	0:12:57	伊江村
女	上原 玲夏	0:11:09	沖縄市
一般 男	平良 昂士	0:14:21	浦添市
女	城間絵里加	0:15:25	名護市
30代 男	生田 義史	0:10:33	那覇市
女	勝田 麻衣	0:15:30	長崎県
40代 男	大城 角栄	0:11:47	国頭村
女	天久 飛鳥	0:18:10	北谷町
50代 男	比嘉 隆	0:11:51	沖縄市
女	岡井 ゆかり	★0:13:34	京都府
60代 男	小倉 壮一	0:13:42	沖縄市
女	名嘉真美和子	0:17:13	伊江村
70代 男	末吉 進	0:13:31	浦添市
女	久林 和美	★0:17:56	うるま市
80代 男	比嘉 仁徳	★0:15:53	那覇市
女	該当者なし		
5 km			
高校生 男	山城 弘式	0:15:27	沖縄市
女	中村 朱里	0:18:26	長野県
一般 男	比嘉 和昌	0:18:23	恩納村
女	近藤 綾美	0:28:59	伊江村
30代 男	名嘉 琢矢	0:18:16	名護市
女	山元 愛	★0:21:46	福岡県
40代 男	金城 守	0:17:16	金武町
女	島袋 香	0:23:54	浦添市
50代 男	座間味弘樹	0:19:10	うるま市
女	具志堅裕子	0:25:57	宜野湾市
60代 男	玉村 広明	0:31:34	沖縄市
女	小倉 敏子	0:30:09	沖縄市
70代 男	多和田真真正	0:25:41	宜野湾市
女	新垣スミ子	0:41:00	那覇市
80代 男	比嘉 仁徳	★0:29:07	那覇市
女	該当者なし		
10 km			
高校生 男	小底 正樹	0:41:46	浦添市
女	高安 結衣	0:37:57	長野県
一般 男	川奈 優輝	0:37:54	中城村
女	金城 夏希	0:53:07	伊江村
30代 男	仲宗根 德	0:37:04	読谷村
女	仲村 愛里	0:46:57	伊江村
40代 男	大城 和幸	0:38:00	南城市
女	上地 政江	0:51:39	読谷村
50代 男	喜友名清秀	0:40:46	読谷村
女	DELATTYEYUKIKO	★0:45:44	宜野湾市
60代 男	宣寿次政文	0:50:15	名護市
女	茂木ひろ美	0:55:56	那覇市
70代 男	當山 清勝	0:51:27	南城市
女	該当者なし		
80代 男	比嘉 仁徳	★1:07:22	那覇市
女	該当者なし		
ハーフ			
一般 男	下地 由祐	1:16:57	浦添市
女	保坂 知美	1:55:07	伊江村
30代 男	富田 繁生	1:22:12	東京都
女	安里真梨子	1:26:53	豊見城市
40代 男	山下 智弘	1:18:34	京都府
女	大内 由紀	1:51:56	恩納村
50代 男	仲後 彰	1:31:57	中城村
女	遠藤 恵子	1:53:35	東京都
60代 男	宮路 公久	1:36:27	東京都
女	金城 文子	1:58:02	名護市
70代 男	市場 正夫	2:03:24	嘉手納町
女	吉里ヨシ子	2:37:23	南風原町
80代 男	該当者なし		
女	該当者なし		

★印は大会新記録です。